

3

佐藤さんは、国語の時間に、「体験をもとに、身近なものを登場人物にした物語を書く」という学習に取り組んでいます。次は、佐藤さんが構想をまとめた【ノートの一部】と【物語の下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（ノートの一部）及び【物語の下書き】の①から④は、場面の番号を表します。

【ノートの一部】

〈登場人物の設定〉

- ・「僕」……紙の辞書。語り手。
- ・「君」……紙の辞書の持ち主（中学生）。

〈もとにする体験〉

- ・小学生のとき、紙の辞書を親に買ってもらった。
- ・使い始めた頃、紙の辞書の引き方が難しく困った。
- ・最近はおんらいん辞書ばかり使っている。
- ・紙の辞書を久しぶりに使った。

〈物語を通して伝えたいこと〉

紙の辞書を久しぶりに使って気付いたよさ。

〈各場面で伝えたい「僕」の心情〉

- ① 出番のない寂しさ。
- ② 忘れられるかもしれない不安。
- ③ 久しぶりの出番で感じた喜び。
- ④ 次の出番への期待。

【物語の下書き】

- ① あの日も僕は、君の部屋の本棚の隅でじっと待っていた、ほこりだらけになりながら。中学生になってから、君はオンライン辞書を使うようになった。以前はよく、印を付けたら、書き込みをしたりしてくれたのに。君との距離は、ずいぶん遠くなってしまった。
- ② インターネットだと、複数の辞書にアクセスできるから、タブレット端末だけを持ち運べばよい。単語さえ入力すれば、すぐに知りたいことを教えてくれるし、かさばらないし。君にとっては、とても便利なのだろう。僕なんて、このまま忘れられてしまうのかな。
- ③ そう考えていたとき、君は僕を手を取った。学校にタブレットを置いてきたのだろうか。久しぶりだったから、僕はびっくりし、君はほこりで大きくしゃみをした。ほこりだらけの僕に顔をしかめたけれど、何度もページを繰っては、いろいろな言葉の意味を調べていた。当然、いつもよりは時間がかかっている。調べなければならぬ言葉だけでなく、近くにある言葉にも線を引き、意味を確認する君。意味調べが終わっても、君は僕をいつもの場所に戻さなかった。しばらくページを繰り、小学生のときに印を付けた言葉や書き込んだ言葉を読み返していた。君はみちたりた表情をしていた。僕は自分が認められたような気がした。
- ④ あの日から数日が過ぎた。

※ 問題は、次のページに続きます。

一 佐藤さんは、「フートの一部」の（もとにする体験）に書いた情報の中から、「最近はおんらいん辞書ばかり使っている。」と「紙の辞書を久しぶりに使った。」を取り上げることになりました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 物語の読み手に、紙の辞書を初めて手にしたときの気持ちがよく明確に伝わるようにするため。
- 2 物語の読み手に、紙の辞書よりもオンライン辞書の方がよいことがより明確に伝わるようにするため。
- 3 物語の読み手に、紙の辞書を久しぶりに使って気付いたよさがより明確に伝わるようにするため。
- 4 物語の読み手に、紙の辞書の引き方が難しく困ったことがより明確に伝わるようにするため。

### 解答欄

二 佐藤さんは、「物語の下書き」の〰〰〰線部「すぐに知りたいことを教えてくれるし」について、語句の係り方があいまいであることに気付き、「知りたいことをすぐに教えてくれるし」のように「すぐに」の位置を直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 「すぐに」という主語と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。
- 2 「すぐに」という修飾語と、修飾される「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。
- 3 「知りたいことを」という修飾部と、修飾される「すぐに」という部分の関係を明確にしようとした。
- 4 「知りたいことを」という主部と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。

### 解答欄

三 「みちたりた」の――線部のひらがなを漢字に直し、楷書かいじゆでていねいに書きなさい。

### 解答欄

ち                      りた

※ 問題は、次のページに続きます。

四 佐藤さんは、【物語の下書き】の  の部分で、【ノートの一部】の 4 の場面の「僕」の心情を伝えて物語を終えようとしています。あなたなら、どのように工夫して書きますか。次のア、イについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。  
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア 「あの日から数日が過ぎた。」に続けて、表現を工夫して書きなさい。

イ あなたがアで書いた表現には、どのような効果があるのかを具体的に書きなさい。

### 解答欄

ア あの日から数日が過ぎた。

イ

<p>ア あの日から数日が過ぎた。</p>	<p>イ</p>
-----------------------	----------

3

佐藤さんは、国語の時間に、「体験をもとに、身近なものを登場人物にした物語を書く」という学習に取り組んでいます。次は、佐藤さんが構想をまとめた【ノートの一部】と【物語の下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（ノートの一部）及び【物語の下書き】の①から④は、場面の番号を表します。

【ノートの一部】

〈登場人物の設定〉

- ・「僕」……紙の辞書。語り手。
- ・「君」……紙の辞書の持ち主（中学生）。

〈もとにする体験〉

- ・小学生のとき、紙の辞書を親に買ってもらった。
- ・使い始めた頃、紙の辞書の引き方が難しく困った。
- ・最近はおんらいん辞書ばかり使っている。
- ・紙の辞書を久しぶりに使った。

〈物語を通して伝えたいこと〉

紙の辞書を久しぶりに使って気付いたよさ。

〈各場面で伝えたい「僕」の心情〉

- ① 出番のない寂しさ。
- ② 忘れられるかもしれない不安。
- ③ 久しぶりの出番で感じた喜び。
- ④ 次の出番への期待。

【物語の下書き】

① あの日も僕は、君の部屋の本棚の隅でじっと待っていた、ほこりだらけになりながら。中学生になってから、君はオンライン辞書を使うようになった。以前はよく、印を付けたら、書き込みをしたりしてくれたのに。君との距離は、ずいぶん遠くなってしまった。

② インターネットだと、複数の辞書にアクセスできるから、タブレット端末だけを持ち運べばよい。単語さえ入力すれば、すぐに知りたいことを教えてくれるし、かさばらないし。君にとっては、とても便利なのだろう。僕なんて、このまま忘れられてしまうのかな。

③ そう考えていたとき、君は僕を手を取った。学校にタブレットを置いてきたのだろうか。久しぶりだったから、僕はびっくりし、君はほこりで大きくしゃみをした。ほこりだらけの僕に顔をしかめたけれど、何度もページを繰っては、いろいろな言葉の意味を調べていた。当然、いつもよりは時間がかかっている。調べなければならぬ言葉だけでなく、近くにある言葉にも線を引き、意味を確認する君。意味調べが終わっても、君は僕をいつもの場所に戻さなかった。しばらくページを繰り、小学生のときに印を付けた言葉や書き込んだ言葉を読み返していた。君はみちたりた表情をしていた。僕は自分が認められたような気がした。

④ あの日から数日が過ぎた。

※ 問題は、次のページに続きます。

一 佐藤さんは、「フートの一部」の（もとにする体験）に書いた情報の中から、「最近はおんらいん辞書ばかり使っている。」と「紙の辞書を久しぶりに使った。」を取り上げることになりました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 物語の読み手に、紙の辞書を初めて手にしたときの気持ちがよく明確に伝わるようにするため。
- 2 物語の読み手に、紙の辞書よりもオンライン辞書の方がよいことがより明確に伝わるようにするため。
- 3 物語の読み手に、紙の辞書を久しぶりに使って気付いたよさがより明確に伝わるようにするため。
- 4 物語の読み手に、紙の辞書の引き方が難しく困ったことがより明確に伝わるようにするため。

### 解答欄

3

二 佐藤さんは、「物語の下書き」の〰〰〰線部「すぐに知りたいことを教えてくれるし」について、語句の係り方があいまいであることに気付き、「知りたいことをすぐに教えてくれるし」のように「すぐに」の位置を直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 「すぐに」という主語と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。
- 2 「すぐに」という修飾語と、修飾される「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。
- 3 「知りたいことを」という修飾部と、修飾される「すぐに」という部分の関係を明確にしようとした。
- 4 「知りたいことを」という主部と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。

### 解答欄

2

三 「みちたりた」の――線部のひらがなを漢字に直し、楷書かいじゆでていねいに書きなさい。

### 解答欄

満  
ち  
足  
り  
た

※ 問題は、次のページに続きます。

四 佐藤さんは、「物語の下書き」の□の部分で、「ノートの一部」の4の場面の「僕」の心情を伝えて物語を終えようとしています。あなたなら、どのように工夫して書きますか。次のア、イについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア 「あの日から数日が過ぎた。」に続けて、表現を工夫して書きなさい。

イ あなたがアで書いた表現には、どのような効果があるのかを具体的に書きなさい。

### 解答欄

ア あの日から数日が過ぎた。

例窓から差し込む光を浴びながら、今日も僕はいつもの場所で君を待っている。

イ 例「窓から差し込む光を浴びながら」のように情景を描写することで、「僕」の期待感が印象的に伝わる。